

SUSONO STYLE



**TAKE
FREE!**

すそのスタイル

SUSONO STYLE

Vol.4 2015



表紙

富士サファリパーク
「水中のゾウ」
日本初！7/11から公開
エサを求めて川を渡る
アジアゾウの生態を紹介。
ゾウがダイナミックに泳ぐ姿を
車の中から観察できる。

目次

特集

2 うるおい すその 水の物語

世界「かんがい施設遺産」深良用水を訪ねて

5 富士山の麓に暮らす人の物語Ⅱ

Frangipani (フランジパニ) 河井 愛さん

6 おいしい水 × エッセイ

おいしい水とカフェを楽しむ 中川智敏さん

7 おいしい水 × カフェ

Mame Café & Bar / すくすく

8 Mercate メルカート / 和 なごみ

9 工場見学へ行こう。

(株)ヤクルト本社富士裾野工場

10 88歳の挑戦！どぶろくづくり

忠ちゃん牧場 杉山忠作さん

12 「水のある風景」-不動湧水-

14 「頂-てっぺん-」スペシャルインタビュー

高村謙二裾野市長が聞く
ゲスト 美川憲一さん

地図



遊園地ぐりんぱ「天空のダリア祭り」



富士サファリパーク「ナイトサファリ」

あのそのすその。



裾野市マスコットキャラクター
「すそのん」 ©裾野市

ゆるキャラグランプリ 2015
応援よろしくお願ひします



【遊園地ぐりんぱ/天空のダリア祭り】

夏、秋には、富士山を背にした花畑に約20,000株のダリアはじめ、キバナコスモス、サンパチェンスの花が咲きみだれます。(期間7月18日～10月12日) ※写真は、イメージです。

Tel 055-998-1111 裾野市須山字藤原2427
水定休(一部火曜日あり・夏休み・祝日は営業)
<http://www.grinpa.com>

【富士サファリパーク/ナイトサファリ】

夜はじまる、もうひとつの富士サファリ。ライトアップされた幻想的な雰囲気の中、マイカーやナイト動物バスに乗ってサファリゾーンの野生動物を見学できる。

10月31日までの土日祝日(7月18日～8月31日は毎日開催)
Tel 055-998-1311 裾野市須山字藤原2255-27 無休
<http://www.fujisafari.co.jp>



静岡県 裾野市
www.city.susono.shizuoka.jp



『すそのスタイル』第4号

© 裾野市 2015

本誌記事・写真の無断転載を禁じます。

掲載されている情報は、2015年7月15日現在のものです。

諸事情により掲載内容、価格などが変更になる場合があります。

深良用水

芦ノ湖の澄んだ水は湖底から湧き出て、水門をくぐり、トンネルを旅して、深良の山深い穴口からゆったりと流れ出る。「深良用水」は命の水となって、人々の暮らしをうるおしてゆく。

富士山と箱根山に囲まれた深良地域は、富士山の噴火でできた玄武岩溶岩流に覆われ、雨水などの水が地下に浸透しやすい土地のため、干ばつに苦しんでいた。新田開発が奨励されていた江戸時代初期、深良村名主・大庭源之丞は、江戸の商人・友野与右衛門らの協力を得て1666年（寛永6年）、



一面に広がる深良の水田
(写真提供 露木義光さん)



水田に映える逆さ富士



深良中学校 演劇「いのちの用水」



深良用水まつり「仮装行列」



深良用水「穴口」

うるおい すその 水の物語

富士山の麓のまちには、湧き出る伏流水と先人の叡智によってもたらされた命の水が流れています。

箱根外輪山にトンネルを掘り進める工事を始め、3年半をかけて芦ノ湖の水を引く大事業を成し遂げた。村に引かれた水は、黄瀬川と交わり、堰と出合っていくつかの水路に分かれ、あぜ道沿いの小川を下り、田んぼを一枚一枚うるおす。春は水面に富士山を映し、夏は青々とした稲を育てる。生活の中を流れ、日々の営みにかかわりながら、さらに下流へと旅をする。340年たった今でも絶えることなく、2005年、「全国疏水百選」に選ばれ、2014年には、世界「かんがい施設遺産」に登録された。地元の子どもたちは、この遺産の歴史を学ぶことを通して地域との繋がりを深めている。

4月、太鼓やお囃子に合わせて、時代衣装を身に着けた仮装行列が深良地域を練り歩く。先人の偉業を讃える祭りは、水に感謝し、水を敬い、水がつくる風景と共に生きてきた人々の想いを伝えてゆく。命の水は淡々と暮らしの中を流れ、守り継がれている。

控えめな看板を頼りにビルの2階へ。入口から声をかけてみた。迎えてくれたのは、はにかむような笑顔が印象的な「フランジパニ」オーナーの河井愛さんだ。

「父が家具を扱う仕事をしていて、仕入れについて行ったのがきっかけです。自分の好きなものを発信してお客様に喜んでもらえたときに幸せ。サロンのお客様との出会いも楽しみです」

古物商の免許を取得し、インターネットで海外・国内の一流ブランドを中心とした洋服・バッグ・靴などの販売を始め、5年前に実店舗を構えた。店はサロンを兼ねており、アロマテラピーや洋裁、珈琲抽出などの講座が開かれている。オスメのコーヒーは大阪の「自家焙煎工房みさこ珈琲」に魅せられ特注したオリジナルブレンド。

店名は大好きなオーストラリアで出会った花「フランジパニ」(フメルリア)からで、花言葉は「気品、情熱、日だまり」だ。

「生まれ育った裾野に守られていると感じています。将来は地域の中で役立つ活動もしていきたい」と想いを語る愛さん。フランジパニのような人だ。

01



02



03



01.「フランジパニブレンド」フローラルな香りとしっとりしたボディが特徴。コーヒーの試飲もできる 02. アロマテラピー講座「かおりや」開催中。講師は愛さんのお母様 03. 店内には洗練されたデザイン・素材など高級感のある商品からカジュアルな商品まで多数レイアウトされている

富士山の麓に暮らす人の物語Ⅱ

Frangipani フランジパニ

河井 愛さん

「好きなものに囲まれて…」



かわいあい 裾野市生まれ「Frangipani」オーナー 家族：夫、娘

Frangipani
Tel 055-941-8084
裾野市佐野1440-2 今関ビル201
◎10:00～16:00 土日定休
www.frannie.jp



～ 深良用水を歩いてみた ～

1. 芦ノ湖 箱根火山の堰止湖。用水の水源で、湖水の水位調節を目的とした湖尻水門、芦ノ湖からの取水を目的とした深良水門がある。
2. 深良用水 芦ノ湖取水水門(四ッ留水門) 芦ノ湖西岸林道に入り、湖畔沿いに続く小路を木々の間から湖を眺めながら歩く。フェンス沿いの水路では水門から勢いよく水が流れトンネルへと続く。水門横の石碑には箱根用水の概略が案内されている。
3. 水門～湖尻峠 水門から石畳の山道を足元に注意しながら歩くとスカイラインの交差点に出る。
4. 湖尻峠 この峠の真下を深良用水のトンネルが貫通している。
5. 深良用水碑 湖尻峠から県道337号線の急カーブが続く道を下る。左手に用水開さく功労者の霊をまつた記念碑が建っている。
6. 深良側穴口 記念碑の裏手。芦ノ湖から長いトンネルを経て来た水がゆったりと流れ出ている。
7. 落合滝 深良用水から導かれた水で築かれた新川に沿って先に進み、御殿場線を越え、県道394号線を渡るとすぐ。深良川の水が黄瀬川に流れ込む合流点。
8. 大庭源之丞の墓 杉木立に囲まれた墓地の中に一段高く作られた笠石のある古い墓碑 大庭家は深良村で代々名主をつとめていた旧家で、源之丞は深良用水を発企し奔走した。
9. 深良用水展示室(裾野市民文化センター2階) ジオラマやパネルが展示され、深良用水の開削の歴史や測量・掘削技術、当時の文献などがわかりやすく紹介している。

Mame Café & Bar

黒を基調としたお洒落な「Mame Café & Bar」を店内に開店したのは、創業50周年を迎えた老舗菓子店「まめきゅう」の二代目横山学さん夫妻。豆菓子はもちろん、ジェラードやサラダ、揚げ物から注文を受けてから作るまめコッペ（パン）まで豊富なメニューがそろっている。ドリンクも今人気のメイソンジャーに入った5種類の豆乳スムージーや、コーヒー、アルコールと充実。“ちょっと休憩”から“軽一杯”まで気軽に楽しめるお店だ。

Mame Café & Bar
Tel 055-992-2222
裾野市伊豆島田192-3(まめきゅう内)
◎ 9:00~22:00(～23:00金・土)
開店30分前10
無休(バーのみ日定休)



01. グリーンスムージーは、裾野市特産のモロヘイヤを使用。生活習慣病予防に効果あり?! 各 450円 02. 店内は先代の頃の面影を残しつつ新しいお洒落な空間にリニューアル 03. 店主妻 横山純さん。FacebookやLINE登録するとお得な情報をゲットできる企画等を実施中

シフォンケーキ & ランチのお店 すくすく

街並に溶け込んでいるカフェを切り盛りしている店主・清水まゆみさん。子育てが落ち着いた7年前に開店した。しっとりふわふわで、ほのかな甘さが絶妙なシフォンケーキは、毎朝13種類の中から2～3種を焼き上げられていて、テイクアウトもできる。家庭的で温かな雰囲気の中、裾野の水を使って、サイフォンで入れるコーヒーとともにゆるり流れる時間を楽しんで。お手頃な日替わりランチも好評だ。

シフォンケーキ&ランチのお店 すくすく
Tel 055-993-5944
裾野市伊豆島田400-1
◎ 11:30~18:00
日・祝定休



01. オススメのデザート(シフォンケーキ)セット 580円 02. 店内の絵は、娘さんの作品 03. 店主 清水まゆみさん。子どもの頃から母のお店を手伝っていたので料理が大好きだとか

おいしい水とカフェを楽しむ

中川智敏

大学に進学してから10年以上も裾野市を離れ、3年前に裾野市に帰ってきた。久しぶりに市内で暮らして感じたことは、水がおいしいということ。水道水のことを知りたく、裾野市役所へ聞いたことがある。主に裾野市の水道水は、富士山に降った雨が地中に浸透し地下水となり、その地下水を水源としているそう。だから、水がおいしいのである。水がおいしいと、飲み物や野菜もおいしくなる。家族も言っていたが、地元産地のトマトやレタスはおいしいと言う。毎日、コーヒーを飲むが、おいしい水を使ったコーヒーはおいしい。コーヒーの99%は水と聞いたことがあるので、水によっておいしさが変わる

のはあたりまえのことなのかもしれない。おいしいコーヒーを飲むと気分が良くなるが、特にカフェで飲むコーヒーは特別感がある。東京では「Yahoo!検索」や「Yahoo!知恵袋」というサービスのディレクターとして企画を担当してきた。企画案に詰まると、会社周辺の六本木や麻布を散歩し、お気に入りのカフェに入る。そして、ノートとペンを出してコーヒーを飲む。そのカフェは会社から離れているため、同僚はおらず、ゆったりとしたカフェの空間を楽しみ、じっくり考えることができる。その時、おいしいコーヒーを飲むと、気持ちに静まり、様々なアイディ

アが生まれる。今でも仕事に詰まると、カフェに行きおいしいコーヒーを飲む。仕事をするうえで、カフェに行くことは自分にとって大切なこととなっている。カフェのコーヒーは店それぞれに特徴がありプレミアム感がある。カフェという雰囲気がおいしいコーヒーで会話が弾んだり、リラックスできたり、自分のように考えごとをしたり、様々な楽しみ方ができる。ぜひ、ちょっとした時間でも良いので、カフェに行き、ゆったりとした空間とコーヒーを楽しんでみては

ながわととし 1975年裾野市生まれ
株式会社 ミツ輪交通自動車 常務取締役
「あなたの生活にプラスタクシー！」をテーマにブログで裾野の魅力を発信中。
blog.livedoor.jp/mitsuwa_kotsu/
株式会社 ミツ輪交通自動車/ミツワタクシー
Tel 055-992-2151 裾野市御宿244-2
mitsuwa-kotsu.com



工場見学へ行こう。富士山に見えるヤクルト工場



(株)ヤクルト本社 富士裾野工場



ヤクルト工場の中でも国内最大規模の生産拠点。富士山の伏流水と澄み切った空気に恵まれ、抜群の自然環境の中で乳製品が作られている。

ビデオ上映とガイドさんによる説明を受け、見学通路からは培養、調合、充填などのジョアの生産工程が見学できる。見学者には製品の試飲やプラリサイクル品などのおみやげがもらえる。

緑豊かな木々の中で、四季を感じながら工場見学を楽しんでください。敷地内ではウグイスやシジュウカラなどの野鳥、運がよければモリアオガエルに出会えるかもしれませんよ！

富士裾野工場 総務課
川村 誠さん



富士裾野工場で生産されているヤクルト商品

見学施設



PR ホール

映写設備を完備しビデオ上映や工場の概要説明を行う場所です。小学校などの社会科見学にもご利用できます。



ロビー

ここだけ!! 記念スタンプおさまに大好評!! と思っていたら、大人の方にも好評です!!



遊歩道

工場周辺は緑がいっぱい。緑を楽しみながら、第一工場棟まで5分程歩いていきます。



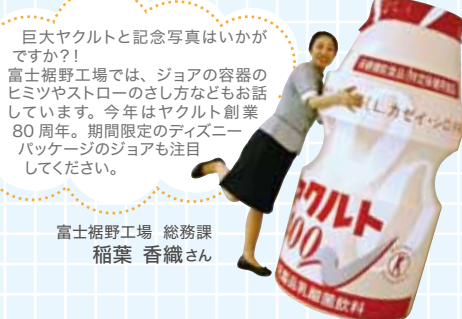
見学通路①

徹底的に衛生管理された工場の中で、ヤクルト製品の内容液がつくられています。



見学通路②

充填（じゅうてん）とは、容器に内容液を詰める工程です。



巨大ヤクルトと記念写真はいかがですか?!! 富士裾野工場では、ジョアの容器のヒミツやストローのさし方などもお話ししています。今年はヤクルト創業80周年。期間限定のディズニージャケットのジョアも注目してください。

富士裾野工場 総務課
稲葉 香織さん

Tel 055-997-3311 裾野市下和田字十三郎653-1
【工場見学受付】月曜～金曜（祝祭日、年末年始除く）9:00～16:00
【ご案内日】月曜～土曜（日曜、年末年始休）
【見学時間】①9:00 ②10:00 ③11:00 ④13:00 ⑤14:00 ⑥15:00
計6回 所要時間約60分 ※見学は、事前予約制。

気ままなレストランカフェ Mercate メルカート

パン屋さんが開いたパンカフェ。「おいしいパンをお腹いっぱい食べてもらいたい」と話す店主の眞田路枝さん。昼夜ともメインメニューには8種類以上から選べる焼き立てパンの食べ放題が付く。人気はアツアツサクサクのポットパイ。スプーンでパイに穴を開けると思わず心もほっこり。ソースはパンと相性抜群。3歳以下の子どもはパンが無料なので子育て中のママ達のファンも多い。夜は予約制で肉や魚料理のコースも楽しめる。

気ままなレストランカフェ Mercate
Tel 055-997-0757
裾野市御宿1043-6
◎11:00～15:00 (lo14:30) 17:00～21:00 (予約制 4名以上)
日定休



01. 人気「ポットパイ」は、シーフードカレー、クリームシチュー、ビーフシチューの3種類 02. 夏は、オープンテラスでランチをするのも心地よい 03. 店主 眞田路江さん。毎朝6時からパンや食材の仕込みを行っている

ブルーベリーカフェ 和 なごみ

ブルーベリーに魅せられ、2010年に大庭良三さん高子さん夫妻がオープンした、摘み取り園と休憩所を兼ねたカフェ。隠れ家のような静けさの中、ほっとくつろげる店内には、テーブルやカウンターに使用した天然木の温もりがあふれている。展示販売している手作り雑貨がさりげなく飾られ、木の香りに癒されながら、大粒の自家製ブルーベリーをふんだんに使ったスイーツや絞りたてジュースを楽しむことができる。

ブルーベリーカフェ和なごみ
Tel 055-992-1029
裾野市深良130
◎13:00～19:00
日～水定休



01. 一番人気「手づくりケーキセット」。ブルーベリーチーズケーキ、シフォンケーキ、パナアイスにドリンクが付く 02. 木のぬくもりを感じる店内。テーブルは樺の木を使っている 03. 店主夫妻。店の看板は娘さんからの手づくりプレゼント



厨房を改修して作った醸造室

手応えを感じた杉山さんは、「どぶろく」の商品名を『忠ちゃん』に決め、現在は瓶に貼るレッテルを製作中。今後はお土産用としてジギスカンハウスでの直売や通販なども検討しており、将来的にはアルコール度数の低い女性用のものなどにも挑戦してみたいという。

杉山さんは「まだ始めたばかりで、これからは勉強をしながら安定して質の良いどぶろくを作って行きたい」と張り切っている。88歳の挑戦！一度ご賞味あれ。

ない難関が立ちふさがり、沼津税務署や名古屋国税局、県沼津工業技術支援センター、御殿場の金明酒造などに幾度となく足を運んで一つひとつ難題をクリアし、4年の歳月をかけて昨年5月に念願の酒造免許を所得することができた。

これからが本番と杉山さんは昨年10月、意気揚々に最初の仕込みに取り組んだ。応援してくれる親戚が作った御殿場コシヒカリ12㍑を蒸し、米麹と酵母、牧場の一角にある深井戸から汲み上げた水などを使って36㍑タンクに仕込み、2週間ほど発酵させて

自前の「どぶろく」を完成させた。

県沼津工業技術支援センターの分析によると、杉山さんの初仕込み「どぶろく」はアルコール度数が14・8%で、その後の名古屋国税局の品質検査では5段階の上から2番目の「良」という評価だった。

「どぶろく」の醸造は、今年に入って36㍑タンクを2つに増やしてこれまでに計6回仕込み、瓶詰めにして牧場に併設のジギスカンハウスで提供を開始した。「どぶろく」は一般的には呑む機会がほとんどないため、珍しさもあって少しずつ注文が増えている。昔呑んだことがあるという男性客は「懐かしかった。また呑みに来るよ」と満足そうだった。若い人や女性には新しい呑み口のお酒という感覚のようで、評判もますますのようだ。



「忠ちゃん牧場」は、標高約800㍎の富士山麓にある広さ約6万平方㍎の観光牧場。雄大な富士山をバックにのんびりと牛や羊が群れる牧歌的な風景が広がっています。牧場併設のジギスカンハウスでは、名物のジギスカン焼や牛乳、ソフトクリームも販売しています。どぶろく『忠ちゃん』は1本（4合瓶）1,250円（税込）です。

忠ちゃん牧場
Tel 055-998-1129
裾野市須山2255-3108
火定休（祝、祭日は翌日）

88歳の挑戦！

どぶろく づくり

杉山忠作さん

須山で観光牧場「忠ちゃん牧場」を経営する杉山忠作さん（88）は、「富士山すその湧水 どぶろく・リキュール特区」に基づく酒造免許を取得し、裾野産の「どぶろく」づくりに挑戦している。

「どぶろく・リキュール特区」は、農業者（特定農業者）による「どぶろく」などの製造と農業者が営む店舗などでの販売を一定の地域に限って認めるというもの。酒税法の年間最低製造数量基準（6㍑以上）は適応されず、酒造免許を取得すれば地域の良さを

活かした自前の「どぶろく」づくりが行える。

杉山さんは、農業新聞で特区ができたことにより東北地方の市町村の農業者や民宿・レストランの経営者らが自分で作った米を使って「どぶろく」づくりを始めていることを知った。杉山さんの母方の祖父がかつて須山の田向で造り酒屋を営んでいたことから、杉山さんは何か縁のようなものを感じ、「牧場を訪れるお客さんにどぶろくを提供したい」と裾野産の「どぶろく」づくりに挑戦する決意を固め、さっそく行

動を開始した。

特区として認められるには内閣府への申請が必要で、杉山さんは自身も所属する裾野市中核農業者協議会の同意を得て市に働きかけ、市は平成21年夏に「構造改革特別区域計画」を内閣府に申請。翌22年3月に裾野市は県内の自治体で初の「どぶろく・リキュール特区」の認可を受けた。

杉山さんは、特区の認可と同時に酒造免許の取得に向けて取り組みを開始した。ゼロからのスタートで次から次へと思いがけ



どぶろく『忠ちゃん』と杉山忠作さん



梅の花をちりばめたような水面



水面から顔を出したバイカモの花

を登っていくと、社が建っている。ここが湧水の名前の由来と言われる富沢不動尊。この不動尊は古くから地元の人たちに「寝小便の神さん」として親しまれている。子供の寝小便に悩んでいる人が早く治るようにと願かけに来て、叶った時は菓

編んだ四角い薦（こも）をお堂に納めるという。「不動湧水」から湧き出て不動尊の参道と休耕田の間を流れる小川には、初夏になるとバイカモの可憐な白い花が水面を飾り、訪れた人たちの目を楽しませて

バイカモはキンポウゲ科の多年草で、茎は枝分かれして長さ1〜2メートルに達する。花は水面から顔を出し、5月頃から

ほどにもなる。葉は先が裂けて糸状になっており、葉脈から水面に伸びた花柄の先に直径1センチほどの花をつける。花弁は5枚あり、全体が白く基部が黄色。その形状が梅の花に似ていることが名前の由来という。

小川に自生するバイカモは、上流部に繁殖しているクレソンに追いやられたのか、その下流域の水深の浅い流れに茎葉を伸ばしている。開花は5月末頃か



参道の途中で見かけたカニ



滾々と湧き出て勢いよく流れ落ちる「不動湧水」

「水のある風景」

豊富な水量を誇る富沢の「不動湧水」と川面を飾る可憐なバイカモの花

富士山や愛鷹山、箱根連山に囲まれた裾野市内には幾つもの湧水があり、古くから地域の人たちがその恩恵を受けてきた。今日では上水道の普及でその存在すら忘れられている所もあるが、未だに愛され大切に守られている湧水もある。富沢の「不動湧水」もその一つだ。

富沢地先のイトー製作部作業所の北側にある駐車場から小川沿いの小径に入ると、その先に不動尊の鳥居が立っている。さらに参道を進むと、左手の木々が生い茂る薄暗い斜面の大きな

岩の下から滾々と清水が湧き出している。ここが愛鷹山麓の代表的な名水「不動湧水」。昔から一度も涸れたことがないといわれている。

湧き出た清らかな水は、小さな滝をなして勢いよく流れ落ちて小川となり、辺りは優しいせせらぎの音に包まれている。水温は年間を通じて13〜14度ほど。清流に触れると、一瞬のうちに蒸し暑さを忘れさせてくれるほど冷たく心地よい。愛鷹山の裾野地域の湧水ではおそろしく水量が一番豊富である。湧き出る様は水量豊かな水路の出水口のように見えるほど勢いがある。湧水脇の舗装された細い坂道



バイカモが自生する小川の下流部



不動尊への参道と脇を流れる小川

ら始まる。緩やかな流れに広がった濃い緑色の茎葉のそこかしこから小さな白い花が顔を出し、その光景はまるで水面に梅の花をちりばめたようだ。かつて北駿一帯の湧水地付近の小川にはバイカモが当たり前のように見られたが、開発等による環境の変化によってそのほとんどが姿を消し、現在市内で確認されているのはこの湧水地のみとなってしまった。数年前にクレソンの繁殖などが影響し、自生するエリアが一気に縮小してしまったが、豊富な湧水が守ってくれたのか2年ほど前から復活の兆しを見せている。

美川憲一（みかわけんいち）
1964年に大映ニューフェイスに合格し、翌65年「だげだげだげ」でデビュー。以後「柳瀬川ブルース」「さそり座の女」等の数々のヒット曲を発売。91年「別れの川」で第28回ゴールデンアロー賞を受賞。NHK「紅白歌合戦」には26回の出場を誇り、豪華衣装も注目される。テレビドラマ、CM等多方面で活躍。2014年、歌手生活50周年全国各地で記念リサイタルや座長公演「美川憲一 おだまり劇場」を開催。2015年恒例となった秋のドラマテック・シンソリサイタルは16年目となる。故淡谷のり子、故石井好子らにも絶賛賞され、演歌、歌謡曲だけではなくシャンソンのトップスター歌手としても君臨。芸能界の意見番として幅広い世代に愛されている。

歌手 美川憲一 さん



スペシャルインタビュー
頂-てっぺん-

高村謙二裾野市長がその道の第一人者にインタビュー。
今回のテーマは「うるおい 水の恵み」です。

「こんにちは。すそのスタイルの取材をご快諾いただきありがとうございます。美川さんにお目に掛かるのは今年の3月に裾野市民文化センターで開催された音楽祭のとき以来ですね。」

「すその」。もう何度も訪れている大好きな街のひとつです。昔から存じております。「NHKのど自慢」に2回ゲストで行きましたし、「BS日本のうた」のゲスト出演したこともあり、シャンソン歌手の石井好子さんのメモリアル音楽祭にもここ数年は毎年のように参加させていたでいて、7回くらい出演させていただいているかと思ひます。

「美川さんと裾野市のご縁は本当に深いものを感じます。何度も裾野にお越しただいて嬉しです。」

「すその」は、石井好子さんがとても大切にされていた街でよ

夢を追い続け、歌い続けたい
頑張って努力して手が届く、そんな夢を。
しぶとく生きななきゃダメよ！

しいとの願い、思いが込められています。「憲一」は、デビュー当時のレコード会社「日本クラウン」の社長「有田一壽さん」と専務「伊藤正憲さん」のお名前から一文字ずついただきました。デビューしてすぐにはヒット曲に恵まれませんでしたから、名前負けしているとかよく言われたものです。

「お名前の由来どおり、長く美しく、芸能界、歌謡界の第一線で活躍されていますね。それでは、これまで「水」にまつわる思い出やエピソードはありますか。」

母に子どもの頃から水を沢山飲みなさいと言われて育ちました。本当に水をよく飲むようにしつけられていました。周りの他の子どもたちがジュースを飲んだりお菓子を食べたりしていても、私はよく水を飲んで、キャベツを食べていました。ジュースやお菓子を買いお金が無かった訳ではありませんが、父から今でも、お水と野菜は特に大好きなんです。身体に沢山水分を取り込むことは健康によいのではないかなと思います。だから、私は盲腸の手術を1回したきりで、病気になることが

がないんです。地方公演の仕事に出掛けるときも、専用の飲み水を持っていきます。年に数回、大切な時期になると3日間の断食をすることがあるんです。身体から毒素を抜く訳ですが、水はしっかりと飲んでいいですよ。そうそう、小学校の頃だったか、釣りに行って川で溺れた。うになったことがありました。だから子ども頃は「水」が怖かった時期もありましたね。

「数々のヒット曲とオリジナルソングをお持ちですが、水にちなんだ曲やその思い出はありますか。」

水にちなんだ曲は、もう沢山ありますよ。「信濃川慕情」、「なにわ川」、「流れ川」、「艶歌川」、「さだめ川」、「夜の川」、「加茂川ブルース」、「冬の川」、最近では、「涙はキランの泉」って曲も歌っています。水辺の風景というのは絵になりますし、ドラマティックなんです。中でも印象深いのは川内康範先生作詞の「別れの川」という曲です。この曲で、第28回ゴールデンアロー賞「特別賞」をいただきました。あるとき、コンサートに川内先生が聞きに来てくださって、涙

ぐんで私の歌を誉めてくださったことが大切な思い出です。嬉しかったです。

「美川さんの「みずみずしさ」、「うるおい」の秘訣は。」

「うるおい」は、自分自身の気持ちの持ち方しだい、心の有り様だと思います。私は365日、家に居てじっとしているってことはありません。仕事をしているか、仕事が終われば映画やお芝居を観に行ったり、ファッションを楽しみながら外に散歩に出掛けたりしています。周りの人たちに「美川さん、そんなに忙しくて、何で疲れないのですか」と尋ねられることがあります。私は「美川だからよ！」

く話題にも出ておりました。訪れると都会では体感できない「のんびり、ほっとする街」という印象です。「富士山に行った帰りは裾野へ」ってもっと宣伝された方がいいですよ。いろんな街の移り変りにはありますが、無理して都会的になる必要はないなと思います。51歳の若さで亡くなった私の祖父は、横山観の弟子で「富士山」の絵も描いていました。諏訪にある私の菩提寺「地藏寺」のお堂の中には、長年、祖父の描いた「富士山」の絵が飾られていました。今は巡り巡ってご住職のご厚意で、その絵は我が家の仏壇の横に飾られています。ですから、私は毎日「富士山」の絵を拝んでいます。「富士山」は、人の心を清らかに穏やかにしてくれる存在です。だから、毎日富士山を眺めることのできる裾野の方々は、清らかで穏やかな人が多いのではないですか。





と答えます(笑)。疲れたと思わないから疲れないんです。よく病は気からって言うでしょ。心配事や不愉快なことがあると、病気になるやすいしひどくなる。気持ちを明るく持って、無益な心配はしない方が、病気が治りやすかったりします、同じなんです。「みずみずしさ」とは違うかもじれないけど、私は派手な衣装が本当によく似合うのよ(笑)。これが、ちょっと歳をとってきたから派手過ぎるかしろとか迷いが出来、一瞬でも心に隙ができたらそれは負け。衣装負けてしまふの。思い込み、強い信念を持つことは大事なことだと思います。

— 歌手生活51年目、これからの

夢や挑戦について。

昨年歌手生活50周年の節目を迎えましたが、まだまだ通過点に過ぎません。これからもうんなことに挑戦していきたいなと思っています。夢を追い続け、歌い続けたいと思います。大それた不可能な夢ではなくて、頑張る努力して、手が届く、そんな夢を追い続けたいと思います。新しい夢に出会うことが嬉しいんです。それはイコール「何事もあきらめません」ってことです。歌手ですから健康でいなければならぬし、しっかりと声を維持しなければならぬ。ボイストレーニングにも通っていますが、「鍛錬」と「努力」で皆さんの心に響く歌を届けたい。これからも新曲を出しますし、ライフワークのドラマテイク・シャノン・ソリスタイルも開催します。最近、「アドバンスト・スタイル」、ニューヨークに住む62歳から95歳までファッションを楽しむ7人の女性たちの姿を追ったドキュメンタリー映画を観たんです。刺激的な人生が反映されたファッション、けれど、美や若さに固執せず自分のスタイルを確立する7人それぞれの姿と生き方に深い感動を覚えました。彼女たちのように私も「私

は私」、「美川は美川」で100歳になっても元気で歌っていたと思います。

— 最後に、読者の皆さんへメッセージがあれば

ソロコンサートというシャノンを大切に歌っています。決して、死のお迎えの曲ではなく、誰もがいつかは終わりがやってくる。いろんな生き方がある。けれど、自分に与えられた人生を精一杯全うしようという思いを込めて歌っている曲なんです。皆様の心にどう響きますか。是非、一度お聞きいただきたいと思っています。みなさん、しぶとく生きなきゃダメよ！

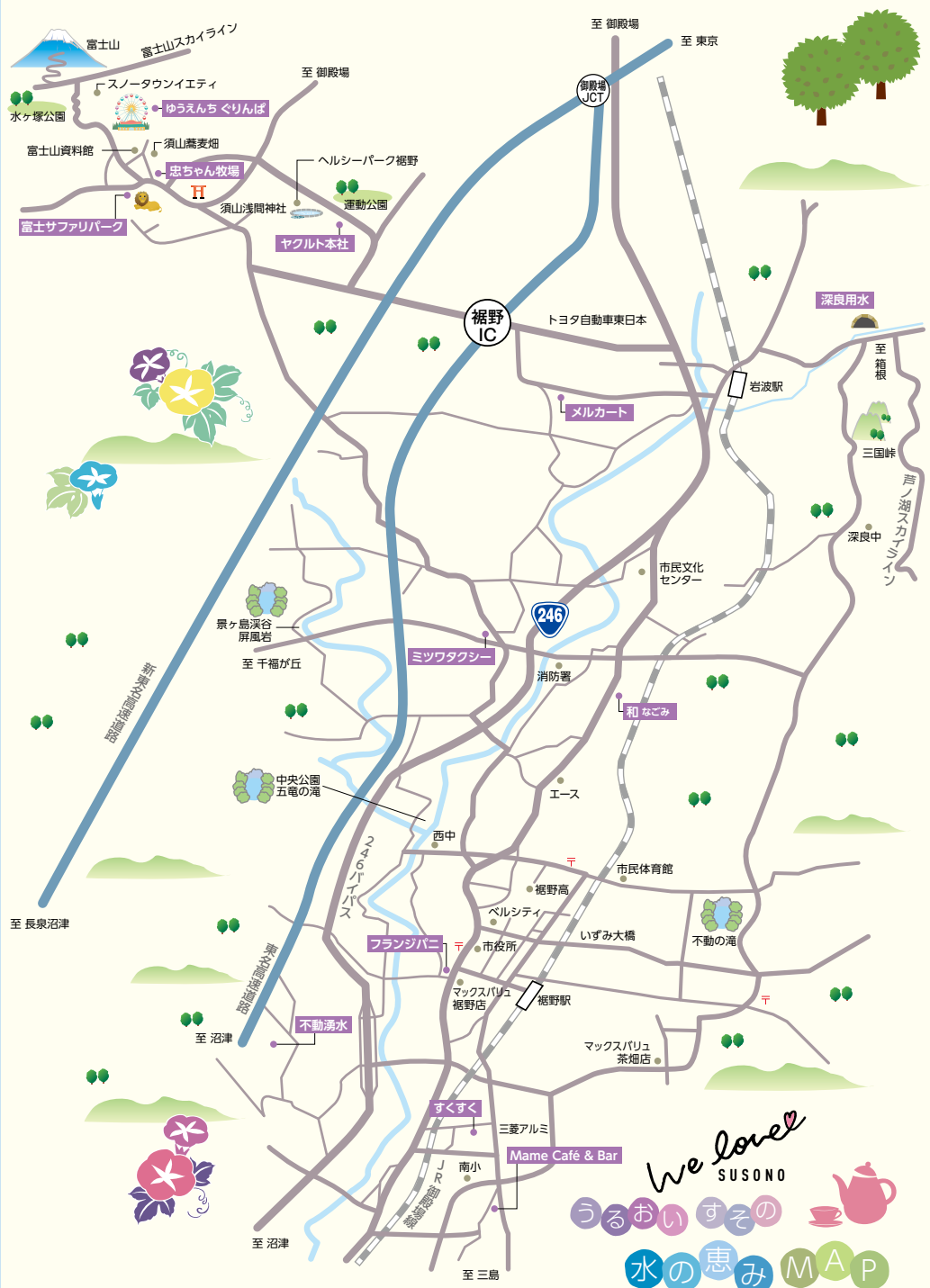
Thank you letter

お会いした時からすごいスターオーラを漂わせる美川憲一さん。お土産で「裾野の水」をお渡しすると「まるやかで、美味しいわね」とペットボトル一本飲みほしてくださいました。常にサービス精神旺盛です。取材途中、一般の方から話し掛けられ一緒に写真撮影を頼まれる



裾野市長 高村謙二

と、スツと席を立ちあがり気軽に応じられていました。「断るより気持ちよく応じる方がエネルギーを消化しないし、みんなが幸せになれるでしょ、ゴメンナサイ」と。さらにまた取材に戻られました。スターの持つ独特の強さと同時に言動の端々に優しさや気遣いが溢れていました。教えていただいた3日間の断食を一度試してみたいと思います。そして、私もしぶとく市民のため市政にまい進したいと思っています。美川さんの深く熟成された素晴らしい歌声と愛情ある毒舌をこれからも楽しみにしています！感謝をこめて。



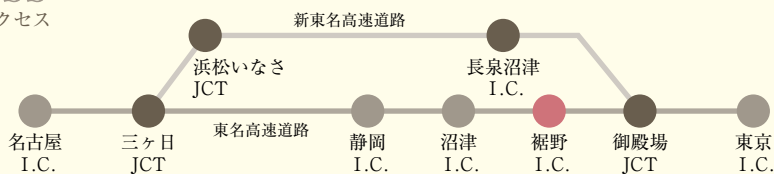
第4号のテーマは「うるおい 水の恵み」。
豊富な水資源はわたしたちの暮らしを支え、まちに大きなうるおいを与えてくれます。
水の恵みに感謝を込め「過去」、「今」、「未来」の視点から裾野の水にまつわるおはなしを特集しました。
掲載されていない情報はまだまだ沢山あります。
おいしい裾野の水を飲みながら、水にまつわるおはなしを周りのみなさんとされてはいかがですか。
お便り募集しています。

Access

裾野市へのアクセス



お車で



電車で

